

補助金調書

補助金名	離島漁業再生支援交付金			担当課 (連絡先)	農林水産局水産部水産振興課 (TEL 092-711-4364)	
交付先	<input type="checkbox"/> 団体	玄界島集落		区分	その他の補助金	
交付先決定方法	<input type="checkbox"/> 非公募	(公募の場合) 公募時期				
(公募の場合) 応募要件						
(非公募の場合) 非公募の理由	他の補助制度を受けていることが前提となっている上乗せの補助金であるため。					
補助開始年度	19	年度	経過年数	9	年度	
補助金の目的 及び 補助対象事業	島全体の漁業生産は震災前に比べ6~7割程度に低迷しているため、アワビ種苗等の放流や新たな特產品作りを支援し、漁業生産の回復を図る。					
補助金の終期	31	年度	延長回数	1	回	
終期を延長する 理由	国の「離島再生支援交付金」制度が27年度から5か年、延長されることが決定されたため、本市補助制度も併せて延長したもの。					
交付対象経費及び 補助金の算定方法等	<input type="checkbox"/> 定額	【補助対象経費、補助金額の算定方法・考え方】 (補助対象経費) (1)交付事務の委託料 (2)話し合い・備品に関する経費 (3)漁場の生産力の向上に用いる経費 (4)創意工夫を活かした取組に要する経費 (補助金額の算定方法) ■集落協定対象世帯数 × 340万円／25				
(間接補助の場合) 間接補助とする理由 及び再交付先への配 分基準、審査基準	【間接補助の理由、再交付の配分基準・審査基準】					
交付状況等 【上段:交付件数】 【下段:決算】 (※1)	当該年度		前年度	前々年度	前々々年度	
	件		1 件	1 件	1 件	
	7,072 千円		7,072 千円	7,072 千円	7,072 千円	
前年度補助事業 の主な実施概要	・アワビ種苗3万個を放流した。 ・アワビ9千個の養殖を行った。					
補助金交付 による効果	島民による話し合いの下、漁場の生産力向上のため、アワビの種苗放流及び、食害生物であるクロウニの駆除を実施し、復興に向けての漁業再生の自主的な活動が進められ、付加価値向上の実践としてアワビの養殖やその加工品試作を実施した。					

※1: 金額総額であり、複数の団体等に交付している場合、個々の団体等への交付額等を示すものではありません。なお、当該年度は当初予算額を記載しております。また、前年度決算額について、補助額の確定が未了のものは、交付件数および交付決定額を外数として()書きで記載しております。